

大田区立熊谷恒子記念館 地域連携プログラム

東京手描友禅 染色の技巧

2026年2月25日(水)～4月5日(日)

【ギャラリートーク】熊谷恒子愛用の訪問着や書とともに、地域連携プログラムの展示作品をご紹介します。

2月28日(土)、3月14日(土) 各日11:00および13:00(参加費:入館料のみ)

※2月28日(土)は、町田氏をゲストにアーティストトークを実施します。

※4月5日(日)は、第36回馬込文士村大桜まつり開催に伴い、入館料が無料となります。



町田久美子《めで鯛(夏染帯)》
有限会社マチダ所蔵



熊谷恒子愛用の「叙勲祝賀会に着用した訪問着」
個人蔵

熊谷恒子記念館では、地域で文化・芸術活動を行っている作家と連携した展示を、かなの美展「熊谷恒子と『万葉集』一晩年までの荘重な書一」の開催期間に併催します。書家・熊谷恒子は普段から着物を愛用しており、ハレの日もケの日も和装姿でした。本展では、恒子が叙勲祝賀会に着用していた訪問着とともに、大田区伝統工芸士・町田久美子(まちだくみこ)氏の現代的な東京手描友禅の着物や帯などを紹介します。

大田区馬込出身の町田氏は、東京染色美術専門学校を卒業後、東京友禅の職人・故長澤龍二氏に師事し、2019年に大田区伝統工芸士に認定され、そして、2025年には伝統的工芸品産業振興協会認定の伝統工芸士に合格しました。現在は、東京手描友禅の工房及びギャラリー「有限会社マチダ」を運営しています。本展では、繊細な染色技法による洒落た図柄の夏染帯《めで鯛》や着物などを展示します。東京手描友禅による染色の伝統技法を用いた町田氏独自の図案を、恒子の書や訪問着とあわせてお楽しみください。

開館時間: 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日: 毎週月曜日

入館料: かなの美展の入館料を含む

一般100円、中学生以下50円 ※65歳以上(要証明)、未就学児及び障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

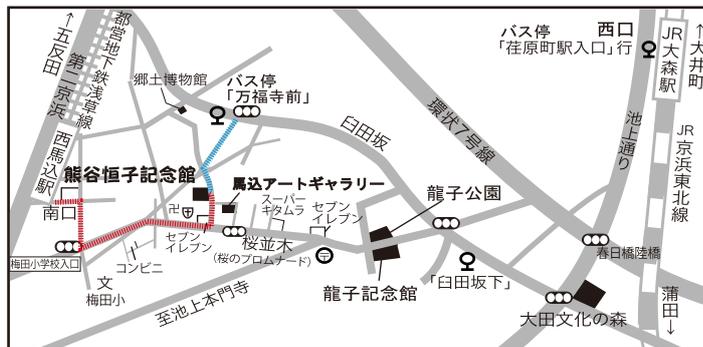
【アクセス】

■JR京浜東北線 大森駅西口から東急バス4番

「荏原町駅入口」行乗車「万福寺前」、下車徒歩5分

■都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口

南馬込桜並木通り(桜のプロムナード)に沿って徒歩10分



大田区立熊谷恒子記念館

Kumagai Tsuneko Memorial Museum

〒143-0025 東京都大田区南馬込4-5-15

TEL:03-3773-0123

<http://www.ota-bunka.or.jp/kumagai>

